

## 2021年3月期 第3四半期 決算短信〔米国基準〕(連結)



2021年2月9日

上場会社名 **富士フイルムホールディングス株式会社**

上場取引所 東

コード番号 4901

URL <https://holdings.fujifilm.com/ja>

代 表 者 代表取締役社長

助野 健児

問 合 せ 先 責任者 コーポレートコミュニケーション部長

吉澤 ちさと

TEL (03)6271-1111

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年3月期 第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税金等調整前 四半期純利益		当社株主帰属 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期 第3四半期	1,573,434	△ 9.0	120,468	△ 20.6	174,821	5.0	126,489	4.8
2020年3月期 第3四半期	1,728,397	△ 4.0	151,635	△ 4.2	166,530	7.7	120,658	19.4

(注) 四半期包括利益 2021年3月期 第3四半期 149,876百万円(24.5%) 2020年3月期 第3四半期 120,352百万円(0.1%)

	基本的1株当たり 当社株主帰属 四半期純利益		希薄化後1株当たり 当社株主帰属 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期 第3四半期	316	42	315	36
2020年3月期 第3四半期	294	76	293	84

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期 第3四半期	3,369,919	2,124,198	2,081,004	61.8
2020年3月期	3,321,692	1,993,757	1,953,252	58.8

(注) 資本合計(純資産)は、P.9の連結貸借対照表の純資産合計を読み替えております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	
2020年3月期	-	-	47	50	-	47	50	95	00
2021年3月期	-	-	47	50	-	-	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	-	-	-	-	52	50	100	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税金等調整前 当期純利益		当社株主帰属 当期純利益		1株当たり 当社株主帰属 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,180,000	△ 5.8	160,000	△ 14.2	210,000	21.3	160,000	28.0	400	22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 「1株当たり当社株主帰属当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2020年12月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	514,625,728 株	2020年3月期	514,625,728 株
2021年3月期3Q	114,844,556 株	2020年3月期	114,914,288 株
2021年3月期3Q	399,752,967 株	2020年3月期3Q	409,348,775 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.6「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## [目次]

1.	当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1)	経営成績に関する説明	P. 2
(2)	財政状態に関する説明	P. 5
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 6
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 6
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 6
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 6
(3)	会計方針の変更	P. 6
3.	継続企業の前提に関する重要事象等	P. 7
4.	四半期連結財務諸表	P. 8
(1)	四半期連結貸借対照表	P. 8
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 10
	(四半期連結損益計算書)	P. 10
	【第3四半期連結累計期間】	P. 10
	【第3四半期連結会計期間(3ヶ月)】	P. 11
	(四半期連結包括利益計算書)	P. 12
	【第3四半期連結累計期間】	P. 12
	【第3四半期連結会計期間(3ヶ月)】	P. 12
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 13
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 14
	(継続企業の前提に関する注記)	P. 14
	(セグメント情報)	P. 14
	1) 第3四半期連結累計期間	P. 14
	2) 第3四半期連結会計期間(3ヶ月)	P. 16
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 16

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

(単位：億円)

	2021年3月期 第3四半期累計		2020年3月期 第3四半期累計		増減額	増減率
国内売上高	41.7%	6,567	42.3%	7,305	△738	△10.1%
海外売上高	58.3%	9,167	57.7%	9,979	△812	△8.1%
売上高	100.0%	15,734	100.0%	17,284	△1,550	△9.0%
営業利益	7.7%	1,205	8.8%	1,516	△311	△20.6%
税金等調整前四半期純利益	11.1%	1,748	9.6%	1,665	83	5.0%
当社株主帰属四半期純利益	8.0%	1,265	7.0%	1,207	58	4.8%
為替レート (円/米\$)		106円		109円	△3円	
為替レート (円/Euro)		123円		121円	2円	

当社グループの2021年3月期第3四半期連結累計期間における連結売上高は、バイオ CDMO 事業、電子材料事業などで売上を伸ばしましたが、ドキュメント事業、フォトイメージング事業、グラフィックシステム事業などの売上減少により1兆5,734億円（前年同期比9.0%減）となりました。

営業利益は、1,205億円（前年同期比20.6%減）となりました。税金等調整前四半期純利益は1,748億円（前年同期比5.0%増）、当社株主帰属四半期純利益は1,265億円（前年同期比4.8%増）となりました。当四半期累計期間の円為替レートは、対米ドルで106円、対ユーロで123円となりました。

## 【事業セグメント別の売上高】

(単位：億円)

セグメント	2021年3月期 第3四半期累計	2020年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	2,186	2,661	△475	△17.9%
ヘルスケア&マテリアルズソリューション	7,370	7,412	△42	△0.6%
ドキュメントソリューション	6,178	7,211	△1,033	△14.3%
連結合計	15,734	17,284	△1,550	△9.0%

## 【事業セグメント別の営業利益】

(単位：億円)

セグメント	2021年3月期 第3四半期累計	2020年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
イメージングソリューション	141	274	△133	△48.5%
ヘルスケア&マテリアルズソリューション	826	708	118	16.7%
ドキュメントソリューション	462	805	△343	△42.6%
全社費用及び セグメント間取引消去	△224	△271	47	-
連結合計	1,205	1,516	△311	△20.6%

## 「イメージングソリューション部門」

イメージングソリューション部門の連結売上高は、2,186億円（前年同期比17.9%減）となりました。

当部門の営業利益は、141億円（前年同期比48.5%減）となりました。

フォトイメージング事業では、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）流行拡大によるイベント自粛・中止の影響などにより、売上は減少しましたが、第3四半期では撮影したその場で写真をプリントして楽しめるインスタントフォトシステムが前年を上回る売上となりました。インスタントフォトシステムでは、自宅での時間を充実させる“チェキ”の新たな楽しみ方を、SNSを通じて提案

し、オンライン販売を強化しており、欧米、中国を中心に販売が回復しました。スマートフォン用プリンター「instax mini Link」の販売が好調で、2020年5月には、スマートフォンで撮影した画像の中からイラストなどを抜き出し別の画像と合成して“チェキプリント”できる新機能「Sketch, edit & print」をアプリに追加搭載し、新たな楽しみ方・付加価値を提供しています。2020年3月に発売したインスタントカメラ「instax mini 11」も順調に売上を伸ばし、2020年11月には人気のスクエアフォーマットのフィルムに対応したエントリーモデルである「instax SQUARE SQ1」を発売しました。また、プリントサービスでは、2020年4月に、フォトブック「Year Album」に、AI技術を活用しユーザーの趣味嗜好に合った画像選択とレイアウトを自動作成、提案するパーソナライズ機能などを新たに搭載し、好評を得ています。今後も多様化するお客様のニーズにお応えし、便利で付加価値の高い製品・サービスを提供するとともに、「撮る、残す、飾る、そして贈る」という写真本来の価値を世界中で伝え続けていきます。

光学・電子映像事業の電子映像分野では、COVID-19影響による需要減を受けて売上が落ち込んでいた上期に対して、第3四半期は前年並みまで回復しました。ミラーレスデジタルカメラの販売は、2020年4月に発売した「FUJIFILM X-T4」が引き続き好調に推移したことに加え、2020年11月に発売した「FUJIFILM X-S10」が、小型・持ちやすいグリップ・強力手振れ補正の評価が高く、日本・中国を中心に好調でした。また、2020年7月には「GFXシリーズ」用交換レンズとして、圧倒的な描写力を実現するコンパクトな単焦点広角レンズ「フジノンレンズ GF30mmF3.5 R WR」を発売しました。「Xシリーズ」用交換レンズのラインアップとして、2020年9月に大口径中望遠単焦点レンズ「フジノンレンズ XF50mmF1.0 R WR」、2020年11月には超広角ズームレンズ「フジノンレンズ XF10-24mmF4 R OIS WR」を発売するなど、豊富なレンズラインアップでシステムとしての魅力を高めてきました。今後も特長ある魅力的な製品を供給して市場の活性化を図るとともに、写真を撮る喜びを提供していきます。

光学デバイス分野では、スポーツ・イベント及びドラマ・映画の撮影中止に伴う放送・シネマ用レンズの販売減がありましたが、監視ズームレンズ・一体型監視カメラの販売は好調に推移しました。同分野では、超短焦点プロジェクターや長焦点監視カメラの開発・発売のほか、マルチスペクトルカメラシステムを新たに開発するなど、事業の領域拡大を進めており、多様な市場ニーズに応える画期的な製品を開発し続けることで、事業成長を図っていきます。

#### 「ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション部門」

ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション部門の連結売上高は、7,370億円(前年同期比0.6%減)となりました。

当部門の営業利益は、826億円(前年同期比16.7%増)となりました。

メディカルシステム事業では、COVID-19の流行拡大影響により売上は減少しましたが、抗菌材料分野では、アルコールによる除菌効果に加えて、銀系抗菌剤と超親水コートによる持続除菌を兼ね備えた当社独自技術「Hydro Ag+ (ハイドロ エージー プラス)」を応用した薬用ハンドジェルや抗菌シートなどの販売が急増し、売上が大幅に増加しました。X線画像診断分野では、病室内の病床を移動しながら撮影可能な回診用デジタルX線撮影装置「FUJIFILM DR CALNEO AQRO」及び「FUJIFILM DR CALNEO Go PLUS」の旺盛な需要が継続し、欧米・アジアでの販売が好調に推移しました。超音波診断分野では、2020年7月に米国、同8月に欧州で販売を開始したハイエンド超音波画像診断装置「Sonosite PX」の販売が好調に推移したことに加え、日本を含むCOVID-19流行下での需要増に対応し、売上は増加しました。医療IT分野では、医用画像情報システム(PACS)「SYNAPSE」を中心としたシステムの販売が日本と中国を中心に好調に推移しました。2020年12月に、内視鏡情報管理システム「NEXUS」をバージョンアップし、AI技術を活用し設計した内視鏡診断レポート作成支援機能の販売を開始しました。内視鏡分野では、特殊光観察が可能な7000システムなどの販売が中国において堅調に推移しました。また、2020年11月には、日本にてAI技術を活用して大腸ポリープ等の病変のリアルタイム検出・鑑別を支援する内視鏡診断支援機能「CAD EYE™ (キャド アイ)」を発売しました。体外診断(IVD)分野では、COVID-19影響を受けたものの、海外市場では動物向け検査需要の増加などにより、血液生化学検査システム「ドライケムシリーズ」の販売が堅調に推移しました。

医薬品事業では、2020年6月に、COVID-19治療薬として期待されている抗インフルエンザウイルス薬「アビガン®錠」(一般名:ファビピラビル)の海外展開に向けて、インド大手製薬企業Dr. Reddy's

Laboratories Ltd.、及び世界的な医療物資・医薬品提供会社 Global Response Aid との提携を行い、当提携によるライセンス収入などにより、売上は増加しました。COVID-19 患者を対象とした「アビガン錠」については、国内臨床第Ⅲ相試験や増産対応を進めました。当社グループは、高付加価値な医薬品の提供を通じて、医療のさらなる発展に貢献していきます。

バイオ CDMO 事業では、バイオ医薬品のプロセス開発受託及び製造受託が好調に推移し、売上が増加しました。事業成長を一段と加速させるため、米国に 2,000 億円を超える大規模投資を行い、バイオ医薬品の大型製造拠点を新設することを 2021 年 1 月に発表しました。原薬の大量製造受託のみならず、原薬から製剤・包装までワンサイト・ワンストップで対応できる体制を米国に構築します。新拠点の稼働は 2025 年春を予定しています。また、今後の市場拡大が見込まれている遺伝子治療分野において、米国ボストンに約 40 億円を投じて遺伝子治療薬のプロセス開発・原薬製造受託拠点を新設します。2021 年秋より順次稼働予定です。今後も、高品質な医薬品の安定供給を通じて、アンメットメディカルニーズへの対応など社会課題の解決、及びヘルスケア産業の発展に貢献していきます。

再生医療事業では、FUJIFILM Irvine Scientific, Inc. (米国) が展開するバイオ医薬品製造用途の培地が COVID-19 用ワクチンや抗体医薬品の急速な量産化に伴い需要が増加し、販売が好調に推移しました。また、FUJIFILM Cellular Dynamics, Inc. (米国、以下 FCDI) が展開する、次世代がん免疫治療薬に使用する他家 iPS 細胞の開発受託事業が好調でした。2020 年 11 月に、FCDI は治療用 iPS 細胞の提供、及び iPS 細胞作製技術に関する特許ライセンスの供与を本格的に開始しました。その第一弾として、再生医療製品の開発を対象に、iPS 細胞作製技術に関する特許ライセンスを全世界で非独占的に使用できる権利を Lonza Walkersville, Inc. に許諾しました。今後も、当社グループ各社の技術・ノウハウを活用し、COVID-19 感染拡大の早期収束及び再生医療の早期産業化に貢献していきます。

ライフサイエンス事業では、店舗販売は COVID-19 の流行拡大影響を受けましたが、通信販売を中心にサプリメント「メタバリア EX」などが好調に推移し、全体の売上が増加しました。2020 年 4 月には、「紫外線刺激から肌を保護するのを助ける」機能を持つ、機能性表示食品「アスタリフト サプリメント ホワイトシールド」と「アスタリフト ドリンク ホワイトシールド」を、2020 年 9 月には、水分を保持し肌のうるおいをキープする成分を配合したベースメイクアイテム「アスタリフト ルミナス エッセンス」、弾ける泡で肌を引き締める美容液「アスタリフト スパークル タイト セラム」を発売しました。今後もお客様のニーズを捉えた独自性の高い製品を提供し、人々の美容と健康に貢献していきます。

ディスプレイ材料事業では、COVID-19 の流行下でモニター及びタブレット向け需要が増加したことや、TV の販売が好調に推移したことに伴い、全体の売上が増加しました。

産業機材事業では、COVID-19 の流行拡大影響を受けて非破壊検査用機器・材料などの販売が減少しましたが、在宅勤務・在宅学習向けのモバイル PC 需要が増加したことにより、タッチパネル用センサーフィルム「エクスクリア」の販売が好調に推移しました。

電子材料事業では、COVID-19 流行下での在宅勤務拡大を背景としたデータセンター用サーバーや、需要の回復が見られるスマートフォンをはじめとする先端ロジック向けを中心に、CMP スラリーや先端レジスト、現像液などの販売が好調に推移し、売上が増加しました。拡大する半導体需要に対し、当社は先端プロセス用材料を軸として更なる事業成長を図るとともに、5G/IoT 時代における社会価値創造に貢献していきます。

ファインケミカル事業では、COVID-19 の流行拡大影響により大学や企業の研究活動が停滞し、試薬の需要減少などの影響を受けましたが、需要が増加した消毒用エタノールなどの販売が堅調に推移し、売上は増加しました。

記録メディア事業では、COVID-19 の流行拡大に伴う企業活動の停滞に加え、テレワークなどに対応する通信インフラの能力増強が優先され、データアーカイブへの投資が延期されたことなどを背景にテープ需要が減少し、売上は減少しました。中長期的なデータ量の増加傾向及びテープの優位性に変化はなく、ビッグデータ時代の顧客ニーズに対応する製品やサービスの拡充によって、事業成長を図っていきます。

グラフィックシステム事業では、刷版材料分野において、COVID-19 の流行拡大影響による需要の減少を受けて売上が減少しました。今後、無処理 CTP プレートを中心とした環境対応品の拡販を推進します。デジタル印刷分野では、商業印刷向けインクジェットデジタルプレス「Jet Press 750S」を中心に、デジタル化が進む商業印刷及びパッケージ印刷市場に対して、引き続き画期的な製品を開発・

提供し、事業成長を図っていきます。

インクジェット事業では、産業用インクジェットヘッドの販売は中国のセラミック市場での需要増により回復基調にあります。インクの販売は主に欧州のワイドフォーマット市場での需要減により大きく落ち込み、全体の売上は減少しました。用途が拡大する産業用インクジェット市場に対して今後も画期的な製品を開発・提供し、さまざまな産業の発展に貢献していきます。

#### 「ドキュメント ソリューション部門」

ドキュメント ソリューション部門の連結売上高は、6,178 億円（前年同期比 14.3%減）となりました。

当部門の営業利益は、462 億円（前年同期比 42.6%減）となりました。

オフィスプロダクト&プリンター事業では、オフィスプロダクト分野で、日本・中国及びアジアパシフィック地域のそれぞれで販売台数が前年を上回りました。オフィスプリンター分野は、販売台数が減少しました。

プロダクションサービス事業では、COVID-19 流行拡大影響による経済の先行き不透明感からお客様が投資を抑制したことで、販売台数は前年から減少しました。

ソリューション&サービス事業では、COVID-19 流行拡大影響を受けて、営業活動が制限されたことなどにより、全体の売上が減少しました。

COVID-19 の流行拡大により、在宅勤務を始めとする新たな働き方が広がっており、それらを支援するソリューションの販売が好調に推移しています。国内では、全国のセブン-イレブン店頭に設置されたマルチコピー機を利用した「ネットプリント\*サービス」の需要が拡大しました。また、電子文書を紙文書と同じような操作性で扱うことができる、ドキュメント・ハンドリングソフトウェアの「DocuWorks\*」は、国内外でこれまで累計 770 万ライセンスの販売をしています。さらに、強固なセキュリティと簡単・便利なネットワーク環境を実現するサービス「beat」や、オフィスに届くファクス文書を自宅で確認出来るペーパーレスファクスソリューション、電子署名サービスなど、今後も新しいソリューション&サービスメニューを順次提供し、お客様の多様化する働き方を支援していくとともに、当領域でのさらなる成長を目指します。

## (2) 財政状態に関する説明

2021年3月期第3四半期末は、現金及び現金同等物の増加などにより、前期末（2020年3月31日）に比べ、資産合計が482億円増の3兆3,699億円となりました。負債は822億円減の1兆2,457億円となりました。株主資本は1,277億円増の2兆810億円となりました。この結果、流動比率は前期末に比べ18.6ポイント増の244.2%、負債比率は8.1ポイント減の59.9%、株主資本比率は3.0ポイント増の61.8%となり、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

### 【キャッシュ・フローの状況】

(単位：億円)

	2021年3月期 第3四半期累計	2020年3月期 第3四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,924	1,624	1,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△799	△2,024	1,225
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,177	△1,500	323

2021年3月期第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、受取債権の減少などにより、2,924億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の購入などにより、799億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、2,125億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の減少などにより、1,177億円の支出となりました。

現金及び現金同等物の2021年3月期第3四半期末残高は、前期末(2020年3月31日)に比べ987億円増加し、4,948億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明  
(2021年3月期の連結業績予想)

(単位：億円)

	前回発表予想(A) (2020年11月10日 発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績 (2020年3月期)
売上高	22,100	21,800	△300	△1.4%	23,151
営業利益	1,430	1,600	170	11.9%	1,866
税金等調整前 当期純利益	1,750	2,100	350	20.0%	1,731
当社株主帰属 当期純利益	1,250	1,600	350	28.0%	1,250
1株当たり 当社株主帰属 当期純利益	312.68円	400.22円	87.54円	28.0%	306.18円
ROE (%)	6.3%	7.8%	-	1.5ポイント	6.3%
為替レート (円/米\$)	108円	106円	△2円	-	109円
(円/Euro)	120円	123円	3円	-	121円

注)「1株当たり当社株主帰属当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、前回発表予想では2020年9月30日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を、今回修正予想では2020年12月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)をそれぞれ使用しております。

2021年3月期業績は、一部の事業においてCOVID-19の流行が再度拡大している状況を考慮し、売上高を下方修正します。一方、ヘルスケア領域と高機能材料分野の事業を中心とした足元の業績好調を反映し、営業利益を上方修正します。本営業利益の予想修正にはヘルスケア&マテリアルズソリューションで、1月29日適時開示「子会社株式に対する公開買付けに係る応募契約の締結に関するお知らせ」における子会社株式譲渡や、その他ヘルスケア領域における事業ポートフォリオ最適化に関わる影響を見込んでおります。また、投資有価証券の評価益の増加等により、税金等調整前当期純利益、当社株主帰属当期純利益を上方修正します。

なお、ドキュメント事業などにおいて、ブランド変更などに関連する一時費用として250億円を見込んでおります。

通期での対米ドル円為替レートを106円、対ユーロ円為替レートを123円で想定しております。

(2021年3月期の配当予想)

2021年3月期の配当予想は、通期連結業績予想の修正に伴い、年間配当予想を1株当たり95円から100円(中間配当47円50銭、期末配当52円50銭)に修正します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。



3. 継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。

## (1) 四半期連結貸借対照表

単位 百万円

科目	期別 2021年3月期第3四半期 連結会計期間末 2020年12月31日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 2020年3月31日現在	増減 (△は減少)
[資産の部]			
流動資産			
現金及び現金同等物	494,767	396,091	98,676
受取債権			
営業債権	497,443	524,120	△ 26,677
リース債権	52,732	55,419	△ 2,687
関連会社等に対する債権	3,479	2,640	839
貸倒引当金	△ 23,652	△ 23,761	109
	530,002	558,418	△ 28,416
棚卸資産	406,894	380,911	25,983
前払費用及びその他の流動資産	92,527	153,783	△ 61,256
流動資産 合計	1,524,190	1,489,203	34,987
投資及び長期債権			
関連会社等に対する投資及び貸付金	27,542	27,770	△ 228
投資有価証券	105,259	87,209	18,050
長期リース債権	59,673	61,724	△ 2,051
その他の長期債権	24,032	30,497	△ 6,465
貸倒引当金	△ 3,473	△ 4,067	594
投資及び長期債権 合計	213,033	203,133	9,900
有形固定資産			
土地	98,752	96,776	1,976
建物及び構築物	749,755	732,716	17,039
機械装置及びその他の有形固定資産	1,495,194	1,478,270	16,924
建設仮勘定	54,154	47,481	6,673
	2,397,855	2,355,243	42,612
減価償却累計額	△ 1,782,671	△ 1,754,696	△ 27,975
有形固定資産 合計	615,184	600,547	14,637
その他の資産			
オペレーティング・リース使用权資産	76,145	75,261	884
営業権	685,880	687,155	△ 1,275
その他の無形固定資産	135,608	142,071	△ 6,463
その他	119,879	124,322	△ 4,443
その他の資産 合計	1,017,512	1,028,809	△ 11,297
資産 合計	3,369,919	3,321,692	48,227

科目	期別 2021年3月期第3四半期 連結会計期間末 2020年12月31日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 2020年3月31日現在	増減 (△は減少)
[負債の部]			
流動負債			
社債及び短期借入金	79,248	120,998	△ 41,750
支払債務			
営業債務	188,594	195,214	△ 6,620
設備関係債務	13,870	25,360	△ 11,490
関連会社等に対する債務	1,959	1,724	235
	204,423	222,298	△ 17,875
未払法人税等	20,682	24,893	△ 4,211
未払費用	160,308	171,989	△ 11,681
短期オペレーティング・リース負債	26,489	25,696	793
その他の流動負債	133,045	94,133	38,912
流動負債 合計	624,195	660,007	△ 35,812
固定負債			
社債及び長期借入金	466,113	503,171	△ 37,058
退職給付引当金	26,637	33,818	△ 7,181
長期オペレーティング・リース負債	52,581	52,652	△ 71
その他の固定負債	76,195	78,287	△ 2,092
固定負債 合計	621,526	667,928	△ 46,402
負債 合計	1,245,721	1,327,935	△ 82,214
[純資産の部]			
株主資本			
資本金	40,363	40,363	-
普通株式			
発行可能株式総数 800,000,000株			
発行済株式総数 514,625,728株			
利益剰余金	2,668,885	2,563,091	105,794
その他の包括利益(△損失)累積額	△ 142,435	△ 164,100	21,665
自己株式	△ 485,809	△ 486,102	293
株主資本 合計	2,081,004	1,953,252	127,752
非支配持分	43,194	40,505	2,689
純資産 合計	2,124,198	1,993,757	130,441
負債・純資産 合計	3,369,919	3,321,692	48,227

(注)その他の包括利益(△損失)累積額 内訳

	2020年12月31日現在	2020年3月31日現在	増減 (△は減少)
有価証券未実現損益	△ 28	△ 11	△ 17
為替換算調整額	△ 30,957	△ 46,201	15,244
年金負債調整額	△ 111,512	△ 117,780	6,268
デリバティブ未実現損益	62	△ 108	170

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第3四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別		2021年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日		2020年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日		増減 (△は減少)	
							増減額	増減率
		%		%				%
売上高	100.0	1,573,434	100.0	1,728,397	△ 154,963	△ 9.0		
売上原価	58.6	922,495	58.2	1,005,332	△ 82,837	△ 8.2		
売上総利益	41.4	650,939	41.8	723,065	△ 72,126	△ 10.0		
営業費用								
販売費及び一般管理費	26.7	419,722	26.2	453,434	△ 33,712	△ 7.4		
研究開発費	7.0	110,749	6.8	117,996	△ 7,247	△ 6.1		
営業利益	33.7	530,471	33.0	571,430	△ 40,959	△ 7.2		
営業利益	7.7	120,468	8.8	151,635	△ 31,167	△ 20.6		
営業外収益及び費用(△)								
受取利息及び配当金		3,346		4,217	△ 871			
支払利息		△ 2,010		△ 1,931	△ 79			
為替差損益・純額		△ 5,659		△ 1,580	△ 4,079			
持分証券に関する損益・純額		39,770		1,990	37,780			
その他損益・純額		18,906		12,199	6,707			
税金等調整前四半期純利益	3.4	54,353	0.8	14,895	39,458	264.9		
税金等調整前四半期純利益	11.1	174,821	9.6	166,530	8,291	5.0		
法人税等	2.9	46,195	1.9	33,041	13,154	39.8		
持分法による投資損益	△ 0.1	△ 841	△ 0.0	△ 38	△ 803	2,113.2		
四半期純利益	8.1	127,785	7.7	133,451	△ 5,666	△ 4.2		
控除:非支配持分帰属損益	△ 0.1	△ 1,296	△ 0.7	△ 12,793	11,497	△ 89.9		
当社株主帰属四半期純利益	8.0	126,489	7.0	120,658	5,831	4.8		

## 【第3四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結会計期間		2020年3月期第3四半期 連結会計期間		増減 (△は減少)	
		自 2020年10月 1日 至 2020年12月31日		自 2019年10月 1日 至 2019年12月31日		増減額	増減率
		%		%		%	
売上高		100.0	576,045	100.0	596,263	△ 20,218	△ 3.4
売上原価		56.0	322,342	58.2	346,782	△ 24,440	△ 7.0
売上総利益		44.0	253,703	41.8	249,481	4,222	1.7
営業費用							
販売費及び一般管理費		26.6	153,366	25.4	151,573	1,793	1.2
研究開発費		6.3	36,340	6.4	38,312	△ 1,972	△ 5.1
営業利益		32.9	189,706	31.8	189,885	△ 179	△ 0.1
営業利益		11.1	63,997	10.0	59,596	4,401	7.4
営業外収益及び費用(△)							
受取利息及び配当金			1,443		1,545	△ 102	
支払利息			△ 905		△ 555	△ 350	
為替差損益・純額			△ 1,947		1,156	△ 3,103	
持分証券に関する損益・純額			8,545		2,667	5,878	
その他損益・純額			4,119		4,589	△ 470	
税金等調整前四半期純利益		2.0	11,255	1.6	9,402	1,853	19.7
税金等調整前四半期純利益		13.1	75,252	11.6	68,998	6,254	9.1
法人税等		3.1	17,593	1.4	8,093	9,500	117.4
持分法による投資損益		0.3	1,810	0.1	537	1,273	237.1
四半期純利益		10.3	59,469	10.3	61,442	△ 1,973	△ 3.2
控除:非支配持分帰属損益		△ 0.1	△ 586	△ 0.3	△ 1,929	1,343	△ 69.6
当社株主帰属四半期純利益		10.2	58,883	10.0	59,513	△ 630	△ 1.1

(四半期連結包括利益計算書)

## 【第3四半期連結累計期間】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年12月31日	2020年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	増減 (△は減少)
四半期純利益		127,785	133,451	△ 5,666
その他の包括利益(△損失) ー税効果調整後				
有価証券未実現損益変動額		△ 17	△ 7	△ 10
為替換算調整額		15,477	△ 16,809	32,286
年金負債調整額		6,461	3,425	3,036
デリバティブ未実現損益変動額		170	292	△ 122
合計		22,091	△ 13,099	35,190
四半期包括利益		149,876	120,352	29,524
控除:非支配持分帰属四半期包括損益		△ 1,722	△ 8,830	7,108
当社株主帰属四半期包括利益		148,154	111,522	36,632

## 【第3四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結会計期間 自 2020年10月1日 至 2020年12月31日	2020年3月期第3四半期 連結会計期間 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日	増減 (△は減少)
四半期純利益		59,469	61,442	△ 1,973
その他の包括利益(△損失) ー税効果調整後				
有価証券未実現損益変動額		△ 8	4	△ 12
為替換算調整額		6,235	33,797	△ 27,562
年金負債調整額		1,207	1,040	167
デリバティブ未実現損益変動額		35	157	△ 122
合計		7,469	34,998	△ 27,529
四半期包括利益		66,938	96,440	△ 29,502
控除:非支配持分帰属四半期包括損益		△ 700	△ 2,563	1,863
当社株主帰属四半期包括利益		66,238	93,877	△ 27,639

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結累計期間	2020年3月期第3四半期 連結累計期間	増減 (△は減少)
		自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日	自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日	
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		127,785	133,451	△ 5,666
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整				
(1) 減価償却費		90,884	91,812	△ 928
(2) 持分証券に関する損益		△ 39,770	△ 1,990	△ 37,780
(3) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)		1,112	1,360	△ 248
(4) 資産及び負債の増減				
受取債権の減少		37,225	43,462	△ 6,237
棚卸資産の増加		△ 29,901	△ 38,151	8,250
営業債務の増加・減少(△)		△ 10,436	6,521	△ 16,957
未払法人税等及びその他負債の減少		△ 3,138	△ 18,363	15,225
(5) その他		118,648	△ 55,704	174,352
小計		164,624	28,947	135,677
営業活動によるキャッシュ・フロー		292,409	162,398	130,011
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の購入		△ 72,894	△ 64,763	△ 8,131
2. ソフトウェアの購入		△ 15,400	△ 15,152	△ 248
3. 投資有価証券の売却・満期償還		23,339	104	23,235
4. 投資有価証券の購入		△ 1,338	△ 1,850	512
5. 定期預金の増加(純額)		△ 772	△ 2,039	1,267
6. 関連会社投融资及びその他貸付金の増加		△ 2,673	△ 1,001	△ 1,672
7. 事業の買収 (買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後)		-	△ 105,904	105,904
8. その他		△ 10,184	△ 11,797	1,613
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 79,922	△ 202,402	122,480
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 長期債務による調達額		2,473	50,096	△ 47,623
2. 長期債務の返済額		△ 31,330	△ 62,040	30,710
3. 満期日が3ヵ月以内の短期債務の減少(純額)		△ 934	△ 1,254	320
4. 満期日が3ヵ月超の短期債務による調達額		-	150,000	△ 150,000
5. 満期日が3ヵ月超の短期債務の返済額		△ 50,000	-	△ 50,000
6. 親会社による配当金支払額		△ 37,975	△ 35,817	△ 2,158
7. 非支配持分への配当金支払額		△ 1,306	△ 9,796	8,490
8. 自己株式の取得		△ 12	△ 15	3
9. 非支配持分との資本取引その他		1,429	△ 241,125	242,554
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 117,655	△ 149,951	32,296
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響		3,844	△ 7,269	11,113
V. 現金及び現金同等物純増加・純減少(△)		98,676	△ 197,224	295,900
VI. 現金及び現金同等物期首残高		396,091	654,747	△ 258,656
VII. 現金及び現金同等物四半期末残高		494,767	457,523	37,244

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1) 第3四半期連結累計期間

## ① 事業別セグメント情報

## 【売上高】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結累計期間		2020年3月期第3四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 2020年4月1日 至 2020年12月31日		自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
イメージングソリューション :							
外部顧客に対するもの		13.9	218,646	15.4	266,164	△ 47,518	△ 17.9
セグメント間取引			1,401		1,738	△ 337	-
計			220,047		267,902	△ 47,855	△ 17.9
ヘルスケア&マテリアルズソリューション :							
外部顧客に対するもの		46.8	736,954	42.9	741,170	△ 4,216	△ 0.6
セグメント間取引			1,037		1,345	△ 308	-
計			737,991		742,515	△ 4,524	△ 0.6
ドキュメントソリューション :							
外部顧客に対するもの		39.3	617,834	41.7	721,063	△ 103,229	△ 14.3
セグメント間取引			4,620		9,777	△ 5,157	-
計			622,454		730,840	△ 108,386	△ 14.8
セグメント間取引消去			△ 7,058		△ 12,860	5,802	-
連結 合計		100.0	1,573,434	100.0	1,728,397	△ 154,963	△ 9.0

## 【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結累計期間		2020年3月期第3四半期 連結累計期間		増減 (△は減少)	
		自 2020年4月1日 至 2020年12月31日		自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		増減額	増減率
営業利益 :		%		%			%
イメージングソリューション		6.4	14,130	10.2	27,431	△ 13,301	△ 48.5
ヘルスケア&マテリアルズソリューション		11.2	82,630	9.5	70,818	11,812	16.7
ドキュメントソリューション		7.4	46,211	11.0	80,469	△ 34,258	△ 42.6
計			142,971		178,718	△ 35,747	△ 20.0
全社費用及びセグメント間取引消去			△ 22,503		△ 27,083	4,580	-
連結 合計		7.7	120,468	8.8	151,635	△ 31,167	△ 20.6

(注) 各区分に属する主要な製品の名称

- イメージングソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、インスタントフォトシステム、光学デバイス等
- ヘルスケア&マテリアルズソリューション : メディカルシステム機材、化粧品・サプリメント、医薬品、バイオ医薬品製造開発受託、再生医療製品、化成品、グラフィックシステム機材、インクジェット機材、ディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等
- ドキュメントソリューション : デジタル複合機、パブリッシングシステム、ドキュメントマネジメントソフトウェア及び関連ソリューション・サービス等



## ②所在地別セグメント情報

## 【売上高】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年12月31日		2020年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		増減 (△は減少)	
						増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
日本 :							
外部顧客に対するもの		46.8	735,149	48.7	842,415	△ 107,266	△ 12.7
セグメント間取引			338,605		337,052	1,553	-
計			1,073,754		1,179,467	△ 105,713	△ 9.0
米州 :							
外部顧客に対するもの		18.5	291,747	18.6	321,231	△ 29,484	△ 9.2
セグメント間取引			49,076		39,036	10,040	-
計			340,823		360,267	△ 19,444	△ 5.4
欧州 :							
外部顧客に対するもの		11.8	185,552	10.4	179,989	5,563	3.1
セグメント間取引			8,570		12,316	△ 3,746	-
計			194,122		192,305	1,817	0.9
アジア及びその他 :							
外部顧客に対するもの		22.9	360,986	22.3	384,762	△ 23,776	△ 6.2
セグメント間取引			168,762		186,387	△ 17,625	-
計			529,748		571,149	△ 41,401	△ 7.2
セグメント間取引消去			△ 565,013		△ 574,791	9,778	-
連結 合計		100.0	1,573,434	100.0	1,728,397	△ 154,963	△ 9.0

## 【営業利益】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年12月31日		2020年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日		増減 (△は減少)	
						増減額	増減率
営業利益 :		%		%			%
日本		5.0	53,701	7.3	86,366	△ 32,665	△ 37.8
米州		5.2	17,840	3.6	13,135	4,705	35.8
欧州		4.5	8,650	1.8	3,399	5,251	154.5
アジア及びその他		6.9	36,754	8.7	49,407	△ 12,653	△ 25.6
セグメント間取引消去			3,523		△ 672	4,195	-
連結 合計		7.7	120,468	8.8	151,635	△ 31,167	△ 20.6

## 【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日		2020年3月期第3四半期 連結累計期間 自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
国内		41.7	656,728	42.3	730,461	△ 73,733	△ 10.1
海外 :							
米州		18.9	298,028	18.6	322,901	△ 24,873	△ 7.7
欧州		12.3	192,270	13.1	225,921	△ 33,651	△ 14.9
アジア及びその他		27.1	426,408	26.0	449,114	△ 22,706	△ 5.1
計		58.3	916,706	57.7	997,936	△ 81,230	△ 8.1
連結 合計		100.0	1,573,434	100.0	1,728,397	△ 154,963	△ 9.0

(注)【海外売上高(仕向地ベース)】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

## 2) 第3四半期連結会計期間(3ヶ月)

## 【事業セグメント別売上高】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結会計期間 自 2020年10月 1日 至 2020年12月31日		2020年3月期第3四半期 連結会計期間 自 2019年10月 1日 至 2019年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
イメージング ソリューション		18.2	104,748	18.8	112,094	△ 7,346	△ 6.6
ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション		45.8	263,633	41.7	248,425	15,208	6.1
ドキュメント ソリューション		36.0	207,664	39.5	235,744	△ 28,080	△ 11.9
連結 合計		100.0	576,045	100.0	596,263	△ 20,218	△ 3.4

(注)各区分に属する主要な製品の名称

- イメージング ソリューション : カラーフィルム、デジタルカメラ、写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、インスタントフォトシステム、光学デバイス等
- ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション : メディカルシステム機材、化粧品・サプリメント、医薬品、バイオ医薬品製造開発受託、再生医療製品、化成品、グラフィックシステム機材、インクジェット機材、ディスプレイ材料、記録メディア、電子材料等
- ドキュメント ソリューション : デジタル複合機、パブリッシングシステム、ドキュメントマネジメントソフトウェア及び関連ソリューション・サービス等

## 【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目	期別	2021年3月期第3四半期 連結会計期間 自 2020年10月 1日 至 2020年12月31日		2020年3月期第3四半期 連結会計期間 自 2019年10月 1日 至 2019年12月31日		増減 (△は減少)	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高 :		%		%			%
国内		40.0	230,630	40.0	238,532	△ 7,902	△ 3.3
海外 :							
米州		19.4	112,000	20.0	119,064	△ 7,064	△ 5.9
欧州		13.6	78,164	14.4	86,070	△ 7,906	△ 9.2
アジア及びその他		27.0	155,251	25.6	152,597	2,654	1.7
計		60.0	345,415	60.0	357,731	△ 12,316	△ 3.4
連結 合計		100.0	576,045	100.0	596,263	△ 20,218	△ 3.4

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。